

## 宮城県仙台北部工業用水道事業の紹介

### ○事業の主旨

本事業は、黒川郡の大和町と大衡村にまたがる本県内陸最大のプロジェクトとして建設された仙台北部中核工業団地並びに古川市、志田郡三本木町及び加美郡加美町における立地企業に対し1日最大58,500m<sup>3</sup>の工業用水を供給するため建設されたもの。

### ○事業の経緯

昭和50年度に建設工事に着手、三本木町までの整備を昭和54年度までに完成、昭和55年4月から一部給水を開始した。昭和63年度から一部分譲を開始した仙台北部中核工業団地内の配水管布設工事は平成3年度に終了、供給を開始しており、平成4年度から平成14年度にかけて、大衡村に建設された第二仙台北部中核工業団地に配水管を布設し、現在に至る。

### ○ユーザーの概要

(平成17年4月1日現在)

業種	給水件数	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)
電気機械	6	10,000
金属製品	2	10,400
非鉄金属	1	200
化学工業	1	100
輸送機械	1	100
食料品	1	1,000
合計	12	21,800

### ○工業用水道施設の概要

仙台北部工業用水道は、一級河川鳴瀬川水系鳴瀬川に建設された漆沢ダムを水源としている。

漆沢ダムからの放流水を鳴瀬川上流の加美町に設置している門沢取水堰（一日最大 60,000m<sup>3</sup>）より取水し、φ1,200mmの導水管で約4km離れた同じく加美町にある麓山浄水場へ導水している。

導水施設については、大崎広域水道用水供給事

業と共用しており、麓山浄水場内では両事業の施設が整備されている。

配水施設については、浄水場内に配水池2池、配水管φ150～900mm延長約41km、仙台北部中核工業団地内に配水池1池となっている。

### ○事業の特徴

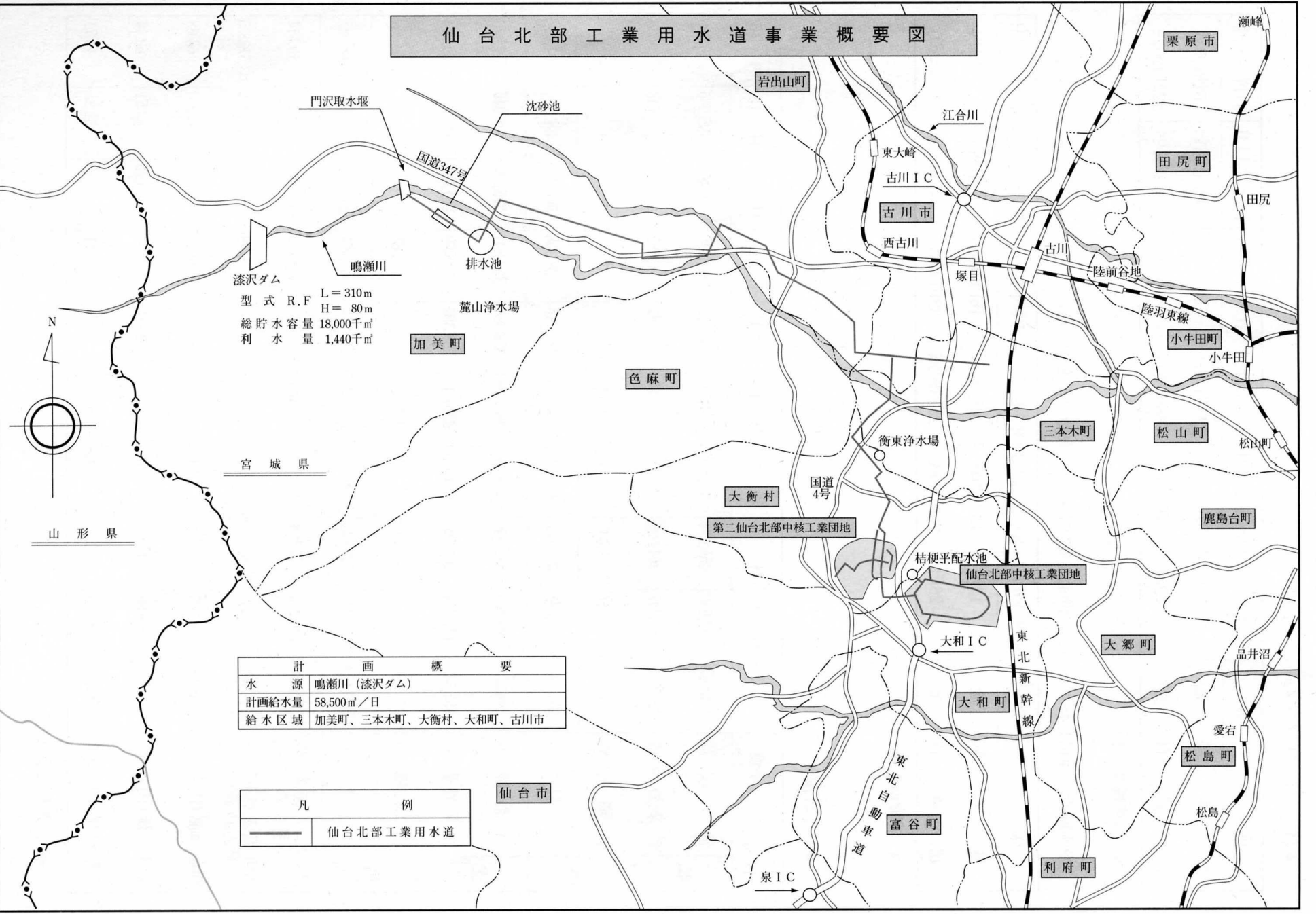
原水供給しているが、先端技術産業の立地促進のため、大衡村に浄水場を建設し、昭和62年4月から高度処理した水（濁度1度以下に浄水）も一部給水している。

### ○事業概要図（次ページ）

### ○宮城県企業局のホームページ

<http://www.pref.miyagi.jp/kg-suidou/>

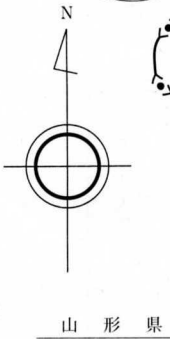
# 仙台北部工業用水道事業概要図



漆沢ダム  
 型式 R.F L=310m  
 H=80m  
 総貯水容量 18,000千 $m^3$   
 利水量 1,440千 $m^3$

計 画 概 要	
水 源	鳴瀬川 (漆沢ダム)
計画給水量	58,500 $m^3$ /日
給水区域	加美町、三本木町、大衡村、大和町、古川市

凡 例	
	仙台北部工業用水道



宮 城 県

山 形 県

仙 台 市

泉 I C

大和 I C

富谷町

利府町

松島町

松島

愛宕

品井沼

大郷町

鹿島台町

松山町

三本木町

衡東浄水場

大衡村

第二仙台北部中核工業団地

桔梗平配水池

仙台北部中核工業団地

国道4号

色麻町

加美町

麓山浄水場

排水池

門沢取水堰

沈砂池

岩出山町

江合川

東大崎

古川 I C

古川市

西古川

塚目

古川

陸前谷地

陸羽東線

小牛田町

小牛田

松山町

松山町

田尻町

田尻

栗原市

瀬峰

東北新幹線

東北自動車道